

うまれる。あふれだす。

うまれる。あふれだす。

清流の国ぎふ芸術祭

# 第2回ぎふ美術展

| 日本画 | 洋画 | 彫刻 | 工芸 | 書 | 写真 | 自由表現 |

2019年8月17日(土)~9月1日(日) 10:00~18:00  
(8月17日は14:00開場、最終日は14:30まで)

セラミックパークMINO(多治見市東町4-2-5) 入場無料

[主催] 岐阜県・岐阜県美術館・岐阜県現代陶芸美術館、(公財)岐阜県教育文化財団

GIFU  
ART  
EXHIBITION



2019年度  
文化庁  
文化芸術創造拠点  
形成事業

TOKYO 2020  
Support  
Programme



## ■日本画

日本画部門に応募された作品は、プリミティブな表現による作品もあれば、日本画独特な素材や技法に真摯に取り組んだ本格的な作品もあり、実にバラエティに富んだ内容でした。そして、それらの作品から強く印象に残ったのは、描くことに対する喜びや作者自身の率直な感動が直截に表現されていることでした。

なかでも、ぎふ美術展賞となった藤井星夏さんの「鰐」は、日本画の伝統的な素材である岩絵の具の特質を十分に活用した作品であり、モチーフ(題材)の持つ質感や量感、そして動く様までをも表現した力作でした。次に優秀賞の受賞となったのは佐藤正子さんと青藍蒼さんの作品で、佐藤さんの「full bloom」は、色彩表現の豊かさと見る者をファンタジーの世界に誘引する魅力がありました。また、青藍さんの「message in a bottle」は、写実と抽象を巧みに組み合わせた作品で、優れたデザイン感覚を感じさせられました。この他、奨励賞を受賞された伊藤睦美さん、長谷部やよいさん、浅井新太さん、古川幸代さんらの作品も新鮮な感動が真摯に伝わってくるものでした。最後に、受賞者や応募された方々の益々の研鑽とご活躍を期待いたします。

碧南市藤井達吉現代美術館館長 **本本 文平**

今回のぎふ美術展賞は色調、構図、表現力ともすばらしく、文句なしの秀作です。この作品の色調は一つ間違うと暗く沈んで勢いのない作品になりがちですが、高度な技術力で見事に表現しております。

優秀賞の佐藤正子さんの作品は、よくここまで思い切って消せるものだと感心して拝見しました。白い夢の世界を高い感覚で表現されているすばらしい才能を感じました。青藍蒼さんの作品は砂浜を造形的にとらえているところが非常に面白いと思いました。

奨励賞では、「雨やどり」は雨の描き方に一工夫欲しいですね。細かったり太かったり、長かったり短かったり、しっかり写生をすればすぐ解決します。自然はもっと自然ですばらしいです。「富貴」は花のやさしさ、花の命のはかなさが良く表現されていて好感がもてました。「月に想う」は夢をこよなく感じ観るに、夢の世界へといざなう不思議な魅力を感じました。

賞にはなりませんでした。が、「そよ風」は花の色がもっと白に近い色だったら爽やかな感じが出たと思います。「山車」は山の形と群青の色がせつかく上手に表現されている山車の良さを消してしまっています。惜しい作品です。「刻の花」は構図、色調は申し分ないのですが、花の硬さが気になりました。夢の中の花が描いてあればよかったです。

日本画家・日本芸術院会員 **那波多目 功一**

ぎふ美術展賞	鰐	藤井星夏	岐阜市	入選	空白の2万年	加藤紀代子	美濃加茂市
優秀賞	full bloom	佐藤正子	岐阜市	入選	風景	安藤茉莉	各務原市
優秀賞	message in a bottle	青藍蒼	愛知県	入選	刻の花	川田美恵子	各務原市
奨励賞	椿つつら	伊藤睦美	岐阜市	入選	桂亭・奏	白木あやめ	各務原市
奨励賞	月に想う	長谷部やよい	可児市	入選	臥龍	桜堀美佐子	各務原市
奨励賞	雨やどり	浅井新太	下呂市	入選	慌り路	真野由紀子	各務原市
奨励賞	富貴	古川幸代	垂井町	入選	ポピ	一山上朱實	各務原市
入選	殖える、減る、いなくなる	石川宣春	岐阜市	入選	石楠花	川井庸弘	可児市
入選	生の季節	葛西珠美	岐阜市	入選	神将(戊)	鬼頭峰子	可児市
入選	玉垣しだれ梅	川地勲子	岐阜市	入選	岩桜	松下純子	山県市
入選	Elephant	國井幸太郎	岐阜市	入選	そよ風	大平智恵子	瑞穂市
入選	山里の雪景色	酒井与八郎	岐阜市	入選	南国の植物達	豊田つや子	瑞穂市
入選	十歳の祝い	野村佳代子	岐阜市	入選	野分立つ	水野壽子	瑞穂市
入選	中秋の名月	平光利重	岐阜市	入選	山車	近藤政男	本巣市
入選	遊	福田公美	岐阜市	入選	カサブランカ	北村史子	垂井町
入選	縁	日村瀬喜八	岐阜市	入選	高揚	佐々木将規	大野町
入選	私の菜園で	杉原秀氏	大垣市	入選	チェコの街角の響	佐野智恵子	北方町
入選	見れる	高橋裕美子	大垣市	入選	今年の螢	前田さやか	東京都
入選	早春の残雪	今井一雄	高山市	入選	満月	阪本優子	愛知県
入選	紡がれる糸	酒井郁子	多治見市	入選	蓮	高木俊一	愛知県
入選	轟	佐藤宏夫	関市				

## ■洋画

審査会場に入った途端、質の高い展覧会と思った。甲乙つけ難い作品が並んでいる。入選作を決めるにも何往復をし、それから賞候補に入るとなさら悩む。

ただ質は高いが、ずば抜けた個性に出会わない。賞候補として10数点並べてみて結局7点に絞る。最終的に手慣れた作品「穏やかな空間」をぎふ美術展賞に決めた。オーソドックスな作品だが自然な美意識が漂う。

今、はよりの奇をてらった作品は少なかつたが気持ちの良い結果が出たと思う。賞に漏れたが、差をつけ難い作品が並んだ会場を後にして少し心が痛む。

洋画家・日本芸術院会員 **池口 史子**

審査をするということは、言い換えればこちら審査をされるということであり、襟を正して審査に当たりました。平均的レベルで、ずば抜けた作品が見当たらないと思いつつながら審査を進めましたが、最終的に賞の段階を見てみますと、高いレベルの作品揃いでした。

展示できる壁面を考え、極力省かないようにと考え、何回も作品を見て回りました。入選、落選は紙一重です。次回を期待いたします。

ぎふ美術展賞、小森啓子さんの作品「穏やかな空間」は、何を描きたいのか、何に興味を持ったのかを平凡な中より見る人に訴える力を感じる作品になっています。秀作です。

優秀賞、古田清光さんの「清流を求めて」は、形などの表現に独特な感じ方があり、貴方の個性というか、その辺りが大変惹かれるところで。

優秀賞、天野のみ子さんの「明日来る夢」は美しい作品になりました。いろいろな感情が画面を走り回っています。頑張ってください。

洋画家・日本芸術院会員 **奥谷 博**

ぎふ美術展賞	穏やかな空間	小森啓子	岐阜市	入選	東京2020	松尾快斗	岐阜市
優秀賞	明日来る夢	天野のみ子	中津川市	入選	サンブル	宮向井奈桜	岐阜市
優秀賞	清流を求めて	古田清光	本巣市	入選	双子～対照的な私達～	村瀬未々果	岐阜市
奨励賞	鉄の街	鈴木昌義	中津川市	入選	青の街	森岡啓子	岐阜市
奨励賞	緑彩の香り	新崎綾子	可児市	入選	東京2020	山口知緒里	岐阜市
奨励賞	哀しみのシンフォニー	大平進	本巣市	入選	DAIZU～命～	渡辺莉紗	岐阜市
入選	再生化学への塔	田中泰彦	海津市	入選	東京2020	割田宗忠	岐阜市
入選	草相	赤堀美由紀	岐阜市	入選	Party	荻下丈	大垣市
入選	ひまわり	阿部紘子	岐阜市	入選	生きる	久世久子	大垣市
入選	麦畑と野中の家	阿部芳久	岐阜市	入選	真昼の決闘	子安信夫	大垣市
入選	マチのカタチ	安藤孝信	岐阜市	入選	夢と糧と未来	篠田美保	大垣市
入選	無音	大塚佳美	岐阜市	入選	時の流れ	高田鈴代	大垣市
入選	かざんの山	大西達也	岐阜市	入選	こおりめ	高橋栄子	大垣市
入選	感情のおもむくままに	加藤つばさ	岐阜市	入選	郷愁	樋口廣久	大垣市
入選	少年生還	佐久間尚子	岐阜市	入選	紫陽花	藤野兵	大垣市
入選	川の讃歌	佐藤正己	岐阜市	入選	憩い	馬淵友李	大垣市
入選	埴輪と静物	白木哲	岐阜市	入選	湧き立ちあがるもの	上屋美千弘	高山市
入選	或る情景	杉浦佑治	岐阜市	入選	夕暮れと駅	下出晏慈	高山市
入選	居醒の清水	関谷文子	岐阜市	入選	戯れ	柘植恒子	高山市
入選	真夜中のファンタジー	竹内美代子	岐阜市	入選	トビタテ!	Yuko	高山市
入選	明神からの流れ	田原智	岐阜市	入選	青し	有賀宣美	多治見市
入選	beyond	早川文彩	岐阜市	入選	天空の舞	石神純一	多治見市
入選	族	林直樹	岐阜市	入選	冬の夜空	大島直美	多治見市
入選	金剛力士	白光坊	岐阜市	入選	この夏	後藤君子	多治見市
入選	工場	堀基章	岐阜市	入選	プレゼントのバラ	前原喜美枝	多治見市

入選	川面に映る鷺	坪井喜代子	関市
入選	清流サポーター	深井 保正	関市
入選	甘い香りに誘われて	馬湖あき美	関市
入選	思い出	村瀬彩香	関市
入選	魂	森 正俊	関市
入選	「流奏」	安部成信	中津川市
入選	Tからの伝言	上田さよ	中津川市
入選	刻の形象	牛越 諒	中津川市
入選	L i f e . . . A	可知則雄	中津川市
入選	行き先は	可児花菜	中津川市
入選	大地の花	斉藤みえ子	中津川市
入選	光る夜	森本菜々	中津川市
入選	風の古道	市原萌恵	美濃市
入選	ある会議	小木曾由雄	瑞浪市
入選	夢の跡	須藤信利	瑞浪市
入選	凜として立つ	武田恭子	羽島市
入選	過ぎた日々	西志計利	羽島市
入選	Spiritual Road 神宿る道「熊野古道」	廣江由美子	羽島市
入選	雪	飯野真琴	恵那市
入選	夕映えのふる里	駒宮優子	恵那市
入選	o v e r	澤田昌子	恵那市
入選	ずっ	と千藤衣月	恵那市
入選	ほおずき	高橋天雅	恵那市
入選	悩	み塚田ひより	恵那市
入選	スポットライト	今瀬昭代	美濃加茂市
入選	岩村農村風景	恒川安正	美濃加茂市
入選	68才 旅	長谷川久代	美濃加茂市
入選	微笑みのタイ(ワットポー)	渡辺さゆり	美濃加茂市
入選	急斜地のある風景	鈴木清光	土岐市
入選	春	に林 あかり	土岐市
入選	くつろぎの前	阿部芳久	各務原市
入選	朽ちた蔵	酒井勝正	各務原市
入選	青写真構築	島谷三千男	各務原市
入選	無心	高瀬茂美	各務原市
入選	クレヨン油の街	森 千紗登	各務原市
入選	ドムートルンタワーの見える街角	秋松克明	可児市
入選	自然のままに	秋山克子	可児市
入選	女性の本性	タオ ジョン	可児市
入選	葉隠れ	洞田智子	可児市
入選	乱世異景の囷	三浦 英	可児市
入選	躍動	森本玲子	可児市
入選	新緑の金華山	小島由美子	瑞穂市
入選	世代交代までの季	野々山富子	本巣市
入選	射込む光	野崎庄司	郡上市
入選	何かを求めて上高地	真田雅江	笠松町

入選	無人寺	箕浦希生	笠松町
入選	躍動	貝沼千恵子	養老町
入選	木霊(樹令700年のイブキより)	近澤美穂子	養老町
入選	夕暮れ刻	中島邦彦	養老町
入選	伊吹の冬	片岡重保	垂井町
入選	犬を抱く女	内藤知之	垂井町
入選	ベビーマラカス 幸せの鈴	山口誉司	関ヶ原町
入選	昭和の時代	鹿野富子	神戸町
入選	初夏の中仙道妻籠宿	釣 餌 勝	神戸町
入選	冬仕度	小澤伸司	輪之内町
入選	遠望 寒中の伊吹山	白川勇一	揖斐川町
入選	連の一生	若原 徹	揖斐川町
入選	光る風	若尾栄子	御嵩町
入選	カエルの復讐	浮橋美頭	富山県
入選	ナイトメア	青藍 蒼	愛知県
入選	むつの背に死の翳宿り	大口良介	愛知県
入選	私のおもちゃ箱	小倉照江	愛知県
入選	s p a c e 1	小玉君子	愛知県
入選	第3楽章 ホ長調作品75	鈴木孝治	愛知県
入選	尾道の朝	永井靖子	愛知県
入選	h o l i d a y	HARUZION	愛知県
入選	いつか行きたい場所	藤森麻里	愛知県
入選	この子の願いは。	松田玲子	愛知県
入選	草原のむこうに	山下友幸	愛知県
入選	モデルたち	山田 皇	愛知県
入選	Presence-ここにある-	よしだまさこ	愛知県
入選	思郷	西田昇三	三重県

GIFU  
ART  
EXHIBITION

彫刻

応募作品には様々な材料と表現技法がみられ、審査では、それぞれの作品に豊かな制作キャリアを感じ、サイズの大小に関係なく「つぶぞろい」との印象を持ちました。選定では、作ることの楽しさを率直に感じさせる作品すべてを入選としました。それら一つ一つが、技法における専門的スキルの優劣を超えるかけがえのない魅力を持っていると私は感じます。第1回展よりも応募数が減少したにもかかわらず、彫刻部門では入選数が増加しました。今回、そのことが展示の活気になっていると思います。

ぎふ美術展賞を獲得した作品は、羊毛を用いてデリケートな手法で作られ、装飾性への新鮮な感覚を示すとともに、人間表現に向かう強い造形的意志が感じられました。優秀賞と奨励賞の作品には、かたちを作り出す技術的な手堅さとともに、作ることへの特別な欲望が感じられました。例えば、一木から彫り出すことへの、あるいは作曲家とその楽曲へのオブセッションのような。

彫刻家・武蔵野美術大学教授 黒川 弘毅

彫刻部門は、出品作品数が20数点と多くはありませんでしたが、テーマや材質、表現ともバラエティに富む作品群で、楽しく審査を進めることができました。それぞれの作品から、作者の作る素直な喜びが感じられて、甲乙をつけることが忍び難かったというのが正直な感想です。

ぎふ美術展賞となった「曳山 鳥辺山心中」は、羊毛という珍しい素材を用い、たしかな造形技術をもって不思議な世界観を表現しており、最初から目を引きました。「輪入道」は、非常にインパクトのある作品で、また「歩む」は、縄文時代の土偶を思わせるプリミティブな造形が魅力的でした。「ある場所、ある時間」は、静物画のような静謐な作品で、好感を持ちました。

今年の搬入会場の関係か、大きな作品が少なかったように思いましたが、作品の密度も完成度も高いものが多かったと思います。次回のさらなる発展が期待されます。

彫刻家・東京藝術大学大学院教授 籾内 佐斗司

ぎふ美術展賞	曳山	鳥辺山心中	八木君枝	愛知県
優秀賞	輪入道	武本大志	茨城県	
優秀賞	歩む	大瀬直之	愛知県	
奨励賞	浮遊の兆し	清水朋文	大垣市	
奨励賞	ST鳥のヴァリアシオン	ヒサオカメヤマ	関市	
奨励賞	ある場所、ある時間	橋原みき	美濃市	
奨励賞	金のニワトリ	田中厚好	三重県	
入選	黒部ダム	安藤 治	岐阜市	
入選	ピアノソナタ「月光」	坂田 隆	岐阜市	
入選	わたしのカタチ	高橋玲子	岐阜市	
入選	生命の讃歌	樋口勝彦	岐阜市	
入選	疾風のように	大迫 稔	大垣市	
入選	Indecesion行き戻る命	福井清治	大垣市	
入選	赤いリボン	原田直政	多治見市	
入選	葉っぱたち	深尾忠明	関市	
入選	N氏舞台	青木初彦	土岐市	
入選	祈	菅原光則	山県市	
入選	和	竹林正治	飛騨市	
入選	進化景色(絆)	土田義昌	千葉県	
入選	次への笑顔	松山 学	東京都	
入選	W O M A N	空井智矢	愛知県	
入選	火	山 安川弘造	福岡県	

GIFU  
ART  
EXHIBITION

# 工 芸

工芸分野は、素材、技法、そして用途が千差万別なので、選ぶのに迷った。結局、いつも私が思っている「装飾する魂」がみなぎっている作品を選んだ。

それでいうと、ぎふ美術展賞の「越境する型」は、金属を叩いてつくる曲面が自由奔放で楽しかった。カヌーのようでもあり、ワニのようでもあり、創造の秘密を探るよろこびがあった。優秀賞の「型絵染 ひっそりと」は、桜の枝振りが浮遊しているようで不思議だった。花の散らし方も、全体が桃色のなかでわずかに使われている葉の緑色も効果的だった。

このほか、奨励賞の「威嚇」は、超絶技巧の風調に乗ってはいたが、自分の目で鳥のかわいらしさをとらえてよかった。また、陶芸作品には伝統からオブジェまでがあって、岐阜県ならでばだと思えた。

東京都庭園美術館館長 樋田 豊郎

工芸部門には、陶芸・染織・金工など様々な素材と技法による作品が、県内外から出品されていました。

80点の出品作の中から、素材の特徴をよく引き出し、思いと技で表現されているものを入選作とするように心掛けました。その中から、確かな技術に支えられ創作されたものを受賞作に決めていきました。

ぎふ美術展賞に輝いたのは、大きさもさる事ながら創造性と技術力において圧倒的な力量を見せた金工作品でした。鍛金という技法でこの大作に挑む覚悟と造形力は、並大抵の事ではなく、最高賞にふさわしいものでした。

優秀賞の「緑釉花器」は、ろくろで挽き上げられた形態と釉薬の色合いの美しさがバランスよく、経験に裏打ちされた力量を感じました。

同じく優秀賞の「型絵染 ひっそりと」は、花びらの配置と背景の淡い色彩から、しだれ桜の情景や空気感がよく伝わってくる作品でした。

奨励賞4点も素材や技法は異なるものの、それぞれに作者の思いが表れている作品でした。

陶芸家・重要無形文化財「白磁」保持者 前田 昭博

ぎふ美術展賞	越 境 する 型	伊 藤 雄 基	埼 玉 県	入 選	ク リ ム ト。オ マ ー ジ ュ。	原 田 直 政	多 治 見 市
優 秀 賞	緑 釉 花 器	伊 藤 進 矢	多 治 見 市	入 選	純 白 の 氷 雪 山	本 田 和 滉	多 治 見 市
優 秀 賞	型 絵 染 ひ っ そ り と	山 根 よ 志 枝	八 百 津 町	入 選	織 部 花 器	後 藤 宮 次	関 市
奨 励 賞	威 嚇	市 川 公 平	中 津 川 市	入 選	動 植 没 園	大 山 乃 愛	中 津 川 市
奨 励 賞	静 謐	加 藤 緑	中 津 川 市	入 選	赫 映 姫	安 藤 英 治	瑞 浪 市
奨 励 賞	石 理 の 背 中 で 思 う	浦 野 日 臣	愛 知 県	入 選	美 清 眼	小 林 ゆ ず な	瑞 浪 市
奨 励 賞	蟲	佐 野 邦 巳 子	大 阪 府	入 選	銅 の 窯 変	水 野 東 三	瑞 浪 市
入 選	D e s i r e	青 豆 若 枝	岐 阜 市	入 選	S t a n d i n g	加 藤 奨 真	土 岐 市
入 選	日 本 の 四 季	浅 野 芳 信	岐 阜 市	入 選	志 野 大 皿	中 垣 英 治	土 岐 市
入 選	c o m p o s i t i o n	加 藤 文 太 郎	岐 阜 市	入 選	織 部 大 鉢 - 颯 風 -	中 嶋 徹	土 岐 市
入 選	精 霊 山 彦 の 仮 面	北 川 り さ	岐 阜 市	入 選	軍 神 俑	二 十 歩 文 雄	土 岐 市
入 選	美 濃 萬 古 ( 型 萬 古 ) 炭 化 ガ 円 後 手 急 須	久 保 田 学	岐 阜 市	入 選	白 の 味	ち ゃ わ ん む し	各 務 原 市
入 選	ス バ イ ラ ル	額 額 勇	岐 阜 市	入 選	ひ と と き	那 須 寿 美	各 務 原 市
入 選	春 からの ね ぎ ら い ( 色 の 贈 物 )	小 酒 井 多 会 子	岐 阜 市	入 選	立 体 タ イ ル 画 郡 上 八 幡 城 2019	渡 邊 誠	各 務 原 市
入 選	ふ わ り	坪 田 立 江	岐 阜 市	入 選	手 描 き 更 紗 絵 図	馬 場 澄 子	可 児 市
入 選	わた 絵 息 吹 の 音 色	長 尾 よ し み	岐 阜 市	入 選	古 の 煌 き	打 田 紀 久 雄	山 県 市
入 選	俵 の ネ ズ ミ	松 原 和 子	岐 阜 市	入 選	幽 玄	馬 淵 た ず 子	神 戸 町
入 選	ス バ イ ダ ー	馬 淵 規 子	岐 阜 市	入 選	s o f t l y	久 島 涼	東 京 都
入 選	バ デ イ	加 藤 敏 一	大 垣 市	入 選	ぐ る ぐ る	小 川 愛 由	富 山 県
入 選	パ ラ ダ イ ス	古 田 則 子	大 垣 市	入 選	キ ミ の 進 む 道	岡 島 由 紀 子	愛 知 県
入 選	S I L E N C E 0	中 島 俊 市 郎	高 山 市	入 選	凜 と 立 つ	戸 田 千 晶	愛 知 県
入 選	g a p ( 飛 躍 )	古 川 智 恵 子	高 山 市	入 選	秋 来 感	玉 方 輝	愛 知 県
入 選	弥 勒 菩 薩 立 像	石 神 千 里	多 治 見 市	入 選	濃 彩	陶 山 本 昌 弘	滋 賀 県
入 選	跳 線 紋 花 器	柴 田 満	多 治 見 市	入 選	共 生	桃 木 野 史 雄	大 阪 府
入 選	纏 う	長 谷 川 幸 孝	多 治 見 市				

# 書

大変にバラエティに富んだ出品作であったが、ことに漢字作品のレベルが高かった。

ぎふ美術展賞の篆刻作品は、印はもとより落款の入れ方も見事。他の入賞作品も、造形と線質、空間構成に優れており、今後の活躍が期待される。

今回は、古典を基盤とし、これに個性を加味した作品が入賞されている。この傾向は、伝統と創造のバランスが肝要の書の本分野にとっては、とても大切である。今後も、この姿勢のもとで、書作がなされることを念願している。

最後に、小中学生と一般と一緒に審査することが困難であった。今後、これについては他分野と協議することも必要であろう。

九州国立博物館長 島谷 弘幸

第2回ぎふ美術展の審査をさせていただき先ず感じたことは古典に準拠し、創意を参酌した作品が大半で、県の書道レベルの高さに驚かされた。特に行草書作品は王羲之書法に則り構成されており、安定感ある作品に仕上げられている。今後の課題としては縦作品で画一的になりすぎたもの(三行書)が多く見られ一考したい。

ぎふ美術展賞を受賞された波多野公一さんの篆刻作品「近作三種」は刻印の構成、刀の切れ味など見事。又、落款も書作品を見た思いがする。

選考に苦慮しながら実楽しい一日であった。

書家・大東文化大学教授 高木 聖雨

ぎふ美術展賞	近 作 三 種	波 多 野 公 一	岐 南 町	入 選	對 雪 贈 客	糟 谷 孝 士	羽 島 市
優 秀 賞	女 郎 花	梶 田 女 理	美 濃 加 茂 市	入 選	あ は れ と も	石 田 昌 枝	各 務 原 市
優 秀 賞	唐 詩 二 首	牛 田 春 煌	安 八 町	入 選	偶 桓 詩	北 澤 素 心	各 務 原 市
奨 励 賞	慟 哭	浅 野 修 竹	岐 阜 市	入 選	厲 鶚 詩	高 橋 芳 翠	各 務 原 市
奨 励 賞	張 説 詩	関 谷 蒼 玄	瑞 穂 市	入 選	翁 方 綱 詩	林 華 香	各 務 原 市
奨 励 賞	与 謝 野 晶 子 の 歌	山 田 香 遙	揖 斐 川 町	入 選	季 夢 陽 詩	前 川 緋 邑	各 務 原 市
奨 励 賞	山 家 集 より 十 首	古 山 玉 扇	御 嵩 町	入 選	山 家 集 十 首	浅 野 蛭 雪	可 児 市
入 選	「 夢 」	浅 井 詠 鼓	岐 阜 市	入 選	緑	坂 西 由 衣	山 県 市
入 選	呉 蘭 雪 詩	居 上 瑞 穂	岐 阜 市	入 選	晚 泊 揚 子 江 口 述 懷	近 藤 玉 鳳	本 巢 市
入 選	曉 過 黄 州	居 波 亜 季	岐 阜 市	入 選	游 春	平 田 竹 庵	本 巢 市
入 選	泊 石 湖 有 懷	粥 川 緋 音	岐 阜 市	入 選	古 意	山 本 祥 仙	本 巢 市
入 選	西 句 橋	小 酒 井 彩 花	岐 阜 市	入 選	青 嵐	加 藤 綾 華	郡 上 市
入 選	臨 曹 全 碑	小 島 七 海	岐 阜 市	入 選	顔 延 之 詩	松 本 紅 華	郡 上 市
入 選	韓 昌 詩	後 藤 紅 葩	岐 阜 市	入 選	山 口 青 邨 の 句	中 島 千 寿	海 津 市
入 選	杜 甫 詩 二 首	駒 瀬 公 堂	岐 阜 市	入 選	劉 嗣 綰 詩	長 屋 純 子	笠 松 町
入 選	閃 光	坂 口 新 奈	岐 阜 市	入 選	龍 驥	高 橋 英 隆	養 老 町
入 選	実 朝 の 歌	清 水 青 蘭	岐 阜 市	入 選	昼 照 る 星	高 井 敦 史	垂 井 町
入 選	蘭 亭 序	高 島 翠 羽	岐 阜 市	入 選	七 言 律 詩	青 木 桃 子	北 方 町
入 選	古 意	戸 崎 瑛 子	岐 阜 市	入 選	五 言 律 詩	大 野 雅 鳳	北 方 町
入 選	王 漁 洋 詩	戸 本 舟 泉	岐 阜 市	入 選	登 浮 碧 樓	郷 清 居	北 方 町
入 選	張 羽 詩	古 田 霄 葩	岐 阜 市	入 選	嶺 南 道 中	山 田 柏 陽	北 方 町
入 選	呉 錫 麒 詩	山 中 麻 由 美	岐 阜 市	入 選	孫 秋 生 劉 起 祖 二 百 人 等 造 像 記	飯 田 希 乃 香	静 岡 県
入 選	桃 源 漁 父 行 其 二	吉 田 祥 山	岐 阜 市	入 選	生 輝	小 野 田 萌 加	静 岡 県
入 選	劉 嗣 綰 詩	今 井 理 加	大 垣 市	入 選	大 仁	坂 井 祐 斗	静 岡 県
入 選	厲 鶚 詩	大 野 茂 登 枝	大 垣 市	入 選	李 白 詩	鈴 木 陽 菜	静 岡 県
入 選	躍 動 鶴 長	大 垣 市	大 垣 市	入 選	一 心	鈴 木 雄 大	静 岡 県
入 選	鶴 聽 碁	本 寒 山	大 垣 市	入 選	赤	田 平 雄 飛	静 岡 県
入 選	遊 斜 川	竹 原 悠 崖	高 山 市	入 選	坐 禪	増 田 波 音	静 岡 県
入 選	道 在 邇	中 野 秋 石	高 山 市	入 選	石 鼓 文	山 本 安 代	静 岡 県
入 選	白 露	熊 谷 香 峰	多 治 見 市	入 選	清 い 流 れ	横 山 晴 乃	静 岡 県
入 選	萬 葉 歌	西 村 清 泉	多 治 見 市	入 選	逢	井 上 邦 江	愛 知 県

# 写真

アマチュアならではの素直な写真と、作品意識の高い写真の二つの傾向がありました。どちらのタイプでも、テクニク的なことよりも、型にはまらない独自性、作家自身の視点や世界観が見えるもの、そしてビジュアルとしての強さや魅力に重点を置いて選考しました。

写真は作者の外側にある、風景や出来事、事物、そして光と影との関わりの中で成立するものですが、作者自身の内側に確かなイメージや、求めるビジョンがあってこそ、作品に強さと魅力が加わるのだと思います。

選考では表現の多様性もまた生かしたいと考えました。自然の美しさや日常の瞬間を捉えたものから、人工的な美、構成的な作風まで幅広い写真の可能性がここにはあります。それぞれの作品を通して、時代性の反映も感じ取っていただければと思います。

東京都写真美術館学芸員 石田 哲朗

全体としては、旧態依然とした花鳥風月の表現や定型化した美意識に囚われた作品が多く、クリティカルに外部世界へと立ち向かって行くような独自性に富んだ作品が少なかったのが残念でした。

ぎふ美術展賞「感じる視線」は、ストリートスナップショットの緊張感に支えられて、刹那的な時空を鋭い感性とスリリングなフレーミングで鮮やかに切り取っています。優秀賞の「悠久の刻を経て」は、風景を地勢学的に解釈し、惑星探査機のごとく緻密で客観的な眼差しで捉えることに成功しています。同じく優秀賞の「the sculpture of sensuous wall」は、コンストラクテッド・フォトの手法を用いて虚構の空間を構築し、幻想的でシュールな物語を紡ぎ出しています。

私が選出した奨励賞「風船の旅」と「鼓動の共鳴」は、身に纏うアクセサリのようにフランクに写真と接する新たな世代、時代の予兆を感じさせる作品で、技術的には未熟ながらもその可能性にエールを送る形となりました。時代を、他者を、自分自身を映し出す鏡、窓としての写真…。新たな挑戦に期待します。

写真家・武蔵野美術大学教授 小林 のりお

ぎふ美術展賞	感じる視線	前原善彰	高山市
優秀賞	悠久の刻を経て	尾内治良	飛騨市
優秀賞	the sculpture of sensuous wall	大場遼平	東京都
奨励賞	風船の旅	堀江香菜	岐阜市
奨励賞	"LA MIA TAKAYAMA"	Λ O V I	高山市
奨励賞	大冒険	猪子昇	多治見市
奨励賞	鼓動の共鳴	渡辺真由	可児市
入選	全力少年	赤塚百華	岐阜市
入選	何時とはなしに	石田菜絵	岐阜市
入選	宇宙	伊藤愛華	岐阜市
入選	鳥ざんまいパート2	岩田遼	岐阜市
入選	宵宮	小川珠世	岐阜市
入選	アクロバティック	小川典洋	岐阜市
入選	天使	加藤有菜	岐阜市
入選	長良の目覚め	可児芳春	岐阜市
入選	奏	近藤渚月	岐阜市
入選	ピカソの赤バス	境田和夫	岐阜市
入選	セーフティーパーク(3枚組)	田中清文	岐阜市
入選	霜中花	長野勝	岐阜市
入選	ちはやふる	長谷部遥	岐阜市
入選	帰り道の夕陽	林楓菜	岐阜市
入選	溪流の精霊	本間かよ	岐阜市
入選	共鳴	三島佳純	岐阜市
入選	書と向き合う	山田凌輔	岐阜市

入選	夕照の一夜	市村茂雄	大垣市
入選	緑	白井智子	大垣市
入選	原発と暮らす	大久保金行	大垣市
入選	雲上の日の出	久世和之	大垣市
入選	目隠しの意識	小山ひとき	大垣市
入選	旅立ちの朝	高木俊満	大垣市
入選	出現	林孝弘	大垣市
入選	寂想	林都美子	大垣市
入選	水はカメレオン	蒔苗友紀	大垣市
入選	光に向かって	水野靖弘	大垣市
入選	ゆく夏の大放物線	池戸比呂志	高山市
入選	パッチワーク	岩茸伸一	高山市
入選	舞込み	牛丸昭夫	高山市
入選	行く秋	遠藤明彦	高山市
入選	カメラ女子	桜木澄子	高山市
入選	忘れもの	下出晏慈	高山市
入選	薄氷	橋本洋子	高山市
入選	漆黒双景	原田尚幸	高山市
入選	神降臨	松山昇	高山市
入選	仮面舞踏会	山ノ内晃	高山市
入選	令和の光	代情岑郎	高山市
入選	デッサン	片桐寧々	多治見市
入選	神の集い	上手里紗	多治見市
入選	クライマックス	芳賀敏矩	多治見市

入選	孤島	松下裕志	多治見市
入選	リアルタイム	小澤重忠	関市
入選	峻厳の嶺へ	廣田昭男	関市
入選	放課後	間宮美波	関市
入選	彼は誰時	山村好春	関市
入選	継ぎ、消えぬ。	小池菜摘	中津川市
入選	薄氷	因幡純一	美濃加茂市
入選	波紋	大塚武	美濃加茂市
入選	孤高の春	傍島利一	美濃加茂市
入選	家神	山岡吉子	美濃加茂市
入選	中国少数民族イ族の少女	青木益枝	土岐市
入選	日本刀鍛錬	大野智幸	各務原市
入選	放水始め	川島昭良	各務原市
入選	ムーン	東方桂子	各務原市
入選	透きとおる手	堀三千男	各務原市
入選	幸せな毎日	梅田莉乃	可児市
入選	錬金術師	川合千晴	可児市
入選	spaceship	鈴木龍祐	可児市
入選	画面越しの世界	高橋良宜	可児市
入選	彩虹	中島梨花	可児市
入選	映る春	原美由紀	可児市
入選	虫の目線	藤田歩	可児市
入選	残像	藤田映理	可児市
入選	暗闇に咲き誇るエネルギーの華	山岡寛泳	可児市
入選	みんなのエール	北川明美	瑞穂市
入選	仮面の似合う廃墟	林道子	瑞穂市
入選	春の妖精	岡田則子	飛騨市
入選	華麗なる水面紅葉	重山照夫	飛騨市
入選	風の鼓動	畑中茂	飛騨市
入選	白いボールに包まれて(3枚組)	山田育夫	飛騨市
入選	長良川の水神	小野直貴	本巣市
入選	黒部の階段	尾藤知	郡上市
入選	清流の波紋	五島英明	岐南町
入選	至福の時	吉田由香	岐南町
入選	雪窓	江上瑠美子	垂井町
入選	釣り友	北嶋敏和	垂井町
入選	雨にけふる	小竹久子	垂井町
入選	ひなまつり	富田佳信	垂井町
入選	躍動する町	神田茂利	川辺町
入選	未来を捨てないで。	尾崎鈴音	御嵩町
入選	ため息	翡翠	御嵩町
入選	生活感のある路地裏	轟木秀吾	埼玉県
入選	私たちは常に何かの前日にいた	中村正宏	東京都
入選	宙からの帰還	浅井裕子	愛知県
入選	秋思道遥	幸島嘉宏	愛知県

入選	シンデレラ	深見真人	愛知県
入選	恵みの秋	渡部与明	愛知県
入選	静かな時間	神原好美	大阪府
入選	空へ	高木研璽	兵庫県

## 自由表現

自由表現のぎふ美術展賞は今回、古田長利さんの「異空間」に決まった。不安定に立つサンドイッチのようにはさまれた空間ではなく、空隙に、驚くほど壮大な世界が広がっている。この世の終わりの姿のようでもある。しかしそれは少し身をかがめて覗き込まないと見えてこない。壮大さを覗き込むというこの体験のギャップが、本作の最大の魅力だろう。

優秀賞に選ばれた平瀬ミキさん「Translucent Objects」、渡邊正康さん「風の音色」は、映像と立体というように表現の手法こそ違えども、動きの工夫や音の扱いが巧みで、ついつい引き込まれてしまう。いずれも自由表現ならではの成果と言えそうだ。

ほかに奨励賞の桑原こども園ぞう組の「しなやか」は失敗を挽回する絵と物との対話のおかしみを、同じく奨励賞の青山裕史さん「個々」は怪物を個性豊かな群像図として描いた力量を推したい。

美術批評家・多摩美術大学教授 榎木 野衣

思っていた以上に自由で、多彩な作品群に出会い、いささか戸惑いつつも、従来のジャンルにはない斬新な表現を意識的に選んだ。

ぎふ美術展賞を受賞した古田長利さんの「異空間」は、都市が圧搾された後、再び引きはがされたような混沌とした世界を感じさせた。灰色の塗料が恐竜の菌のようであるのも面白い。

優秀賞を受賞した平瀬ミキさんの映像作品「Translucent Objects」は、カラフルな積木を並べ、立てかけてゆく半透明な重層性が魅力である。同じく優秀賞の渡邊正康さんの「風の音色」は、穴を手で塞ぐと優しい笛の音色が鳴る仕掛けで、観客の参加を促す作品である。

奨励賞を受賞したナガオ・アツシゲさんの「一度きりの人生ですもの。夢のひとつを。」は、コンセントの複雑な交錯によって、人それぞれの生のあり様を視覚化し、同じく、奨励賞の古川愛望さんの「偶像崇拜」は、粗いタッチの画面に心の叫びが切実に投影されていた。

金沢21世紀美術館館長 島 敦彦

ぎふ美術展賞	異空間	古田長利	関市	入選	新世界	鈴木健司	可児市
優秀賞	風の音色	渡邊正康	飛騨市	入選	A m e m o i r	諸永ユウジ	可児市
優秀賞	Translucent Objects	平瀬ミキ	千葉県	入選	(エクセルアート)幻想と夢	中村龍美	山県市
奨励賞	一度きりの人生ですもの。夢のひとつを。	ナガオ・アツシゲ	高山市	入選	わたしの「生きて」~わたしのわたを〜	堀田きよみ	本巣市
奨励賞	しなやか	桑原こども園ぞう組	羽島市	入選	日	Masashi Ueda	郡上市
奨励賞	個々	青山裕史	瑞穂市	入選	喜びと苦悩	山下順子	郡上市
奨励賞	偶像崇拜	古川愛望	笠松町	入選	新月の夜会	曾良貞義	下呂市
入選	花笑み	白井美江子	岐阜市	入選	また明日会おう	坂井陸	笠松町
入選	細長いじゃがいも	工藤裕貴	岐阜市	入選	超未来戦艦 三笠	安田優輝	安八町
入選	q u a r t e t	佐村知華	岐阜市	入選	(河×白)+(村×赤)=	河村泰宏	池田町
入選	ストライプの水平線	墨勝之	岐阜市	入選	いつか割れる	萩村達哉	愛知県
入選	『自然の恵み』	中谷八重子	岐阜市	入選	樹ギター	長谷部勇人	愛知県
入選	手をつなごう	h a z a m a	岐阜市	入選	夜	坪内愛梨	京都府
入選	Installation View	馬淵英樹	岐阜市	入選	飛驒の旭日~天翔ける山々~	田島秀子	奈良県
入選	わたしが耳だけおぼえたカンナダ語	磯竹由美	大垣市				
入選	ダルマの様なもの	影郎	大垣市				
入選	イモムシ	帆足勇一郎	大垣市				
入選	深淵	Delic Saike	多治見市				
入選	Cube & Tube	土岐和幸	多治見市				
入選	Collectors	栗田	恵那市				
入選	笑ってるけど笑ってない	横関空悟	美濃加茂市				
入選	HELP ME!	伊佐治孝文	土岐市				
入選	至上の星	苦勞無	各務原市				
入選	噂	杉浦朋華	各務原市				

## 第2回ぎふ美術展 審査結果

	日本画	洋画	彫刻	工芸	書	写真	自由表現	合計
応募点数	53	167	24	80	170	219	100	813
ぎふ美術展賞	1	1	1	1	1	1	1	7
優秀賞	2	2	2	2	2	2	2	14
奨励賞	4	4	4	4	4	4	4	28
入選	34	115	15	42	55	90	31	382
入賞・入選	41	122	22	49	62	97	38	431

GIFU  
ART  
EXHIBITION

うまれる。あふれだす。